

西村大臣記者会見要旨

令和2年10月21日（水）15時26分～15時39分（15分）

（於：中央合同庁舎第8号館1階S101・103会見室）

（大臣発言要旨）お待たせをしました。私から冒頭申し上げます。

まず、明後日、23日金曜日の午後に分科会を開催いたします。今回の主な議題は、感染状況、クラスターの分析、そして年末年始のあり方などについてであります。

感染状況につきましては、明日、厚労省でアドバイザリーボードが開かれる予定と聞いております。そこで様々、足下の感染状況の分析がなされると思いますので、それを踏まえて御議論をいただきます。

また、クラスター分析につきましては、先日、10月15日、16日に、私も一部参加しましたが、自治体の現場の保健所の方々や担当の方々から、それぞれの地域で発生したクラスターについての分析、これをヒアリングいたしました。この結果を私どもから整理して分科会に報告をしたいと思っております。

ヒアリングの中では、クラスターの発生しやすい状況として、長時間、大人数、飲酒、大声、こういった点が共通項として挙げられます。また、何よりマスクをしていないと、このことが感染を広げている大きな要因の一つとなっている。これもこれまで申し上げてきたことでもありますけれども、そういった点が確認をされたこともありますし、また、より整理ができましたので御報告をさせていただき、そして専門家の皆さんには、こういったことに気を付ければ感染リスクが下がるのか、あるいはこういった場面、どういうことをしてしまうと感染リスクが高まるのか、こういったことも含めて分析をお願いしたいと思っております。

また、年末年始のあり方につきましては、前回の分科会の最後のところで尾身会長から、例年、通常、年末年始は人と接触する機会が増えるということで、分科会として何らかのメッセージを発出したいということが提案されて、分科会の専門家の皆さんの中で、その後、議論がされているようでありますので、「新たな日常」における年末年始の過ごし方、あり方、こういったことについて御議論いただき、何らかの提言がなされるの

ではないかと思えます。

感染状況につきましても、引き続き増加要因と減少要因が拮抗している状況、これは分科会で指摘されたとおりであります。横ばい状況が続いてきております。東京の状況も、感染陽性率3.8%、北海道が3.6、愛知も3.8、大体横ばい。大阪も3.7、沖縄については、昨日申し上げましたが、ちょっと増えておりますけれども、病床も含めて万全を期しているところであります。

東京については、まさに横ばい状況でありまして、何とか下がる方向に持っていけないかということで、専門家の皆さんにも分析をさらに急いでいただいています。

60代以上の方が、この1週間で244人と少し増えてきておりますので、警戒を強めなきゃいけないと思っています。

他方、全国の人工呼吸器、ECMOの状況は、ピーク時に比べると、もう3分の1程度じゃないかと思いますが、8月にもちょっと増えましたけれども、その後、減少してきています。また、ECMO、最も厳しい方も、4月は62ありましたけれども、現在15ということで4分の1程度でありますので、しっかりと重症になられた方の命を守るべく、引き続き対応していければと思います。

全国の指標も、60代以上の方、今申し上げたように東京26名ということで、少し増えてきていますが、大阪12名、沖縄6名でありますし、重症者用のベッドも、東京の基準で24名で、しっかり病床確保できていますし、大阪も12%ということ、また、沖縄が少し高くなっていますが、まだ逼迫するところまでは行っておりませんので、引き続き現地とよく連絡を取って対応していければと思います。

このステージⅢ、ステージⅣの指標も、沖縄が少し、先ほど申し上げたように重症者用のベッドのところ、病床全体も半分近くなっていますので、よく見ていかなきゃいけません。東京も確保病床に対して25%を切ってきましたし、ちょっと10万人当たりの新規報告者の数も、沖縄が15に近づいていますので要警戒ですが、東京も8ということで、ステージⅢの指標は下回っています。陽性率は全国で3.2%ということで、一部神奈川で4.1とか沖縄の4.6ありますが、2%台、3%台。福岡はもう0.台ですから、かなり落ち着いてきている状況だと思えます。引き続き、この指標もよく見ていきたいと思ってお

ります。

私から以上です。

(問) 私から2点伺いたいと思います。

まず、1点目の「G。T。トラベル事業」についてですが、公明党の山口代表、昨日の記者会見で、「G。T。トラベル」については来年1月の期限を少なくとも来年の5月、ゴールデンウィークまで延長すべきだと言及されました。「G。T。トラベル」については、10月から東京発着の旅行が追加されて、多くの方々が利用して、個人消費とか地域経済の下支えにつながっているかと思いますが、「G。T。トラベル」の延長について、また、延長する場合には、その財源の裏付けとなる3次補正の必要性について、大臣、どのようにお考えになるでしょうか。

もう一つ、アメリカの司法省がGoogleを反トラスト法で提訴しました。アメリカの当局が、いわゆるプラットフォーマーという巨大IT企業に対して厳しい姿勢を示しました。

大臣、デジタル市場競争会議、副議長を務めていらっしゃるけれども、アメリカの動向と、日本の巨大企業に対する規制の流れにどのように影響するのか。デジタル市場競争会議、年末までに取りまとめをするということで、その議論への影響について、どのように影響を与えるのか、お考えはいかがでしょうか。よろしく願いいたします。

(大臣) まず1点目の「G。T。トラベル」についてであります。与党内でも様々な議論があると承知をしております。ただ、経済対策策定について、何か菅総理から現段階で指示を受けているわけではありませんので、何か決まっていることがあるということではありません。

まさに「G。T。トラベル」につきましても、多くの方に利用していただいております。各地の経済団体とも意見交換を私もしておりますけれども、大変好評でありますし、ぜひ延長してほしいという声強いこと、そうした要望も伺っております。

他方、分科会からは、いわゆる「新しい生活様式」に基づく旅のあり方として小規模分散型旅行を提唱され、それを推進していくことが大事だという提言をいただいているところであります。本事業に関する分析、検証をしっかりと進めながら、予

算の執行状況、それから、旅行を含めて事業への需要の動向、そして私の立場から申し上げれば、地域経済の状況をしっかりと分析をしていきたいと考えております。

そうしたことも踏まえながら、その上で、分科会の提言にもありますように、連休とか休日にどうしても需要が集中してしまおうと。これはコロナ対策の面からもマイナスリスクが高まるということであり、経済面から言っても逸失利益が生じるということ、満室になったらそれ以上取れないわけですので、平日に需要が平準化してくれた方が全体としては地域経済にもプラスになるという面もあります。そういう意味で、この小規模分散型旅行の推進の観点も含めて、観光庁を中心にしながら、継続的な需要喚起に向けて、さらに検討を深めていければと考えているところです。

それから、司法省がGoogleを提訴したということでもあります。昨日に検索及び検索連動型広告の市場で反競争的行為を行ったとして、米国司法省がGoogleを提訴したと承知しております。米国の競争当局は、いわゆるGAF Aに対して、今回のような反トラスト法に関する法的措置をとったということは、ある意味で米国の競争政策にとって一つの転機であると受け止めております。

今、御指摘ありましたけれども、我が国では昨年秋にデジタル市場競争本部を設置いたしまして、これまでにデジタルプラットフォーム取引透明化法、それから独禁法のガイドラインなどのルール整備を行ってきているところでもあります。さらに現在、まさに検索を含めたデジタル広告市場のルール整備の検討を進めているところでもあります。6月にまとめた中間報告におきましては、この検索から得られた圧倒的なデータを、これによってデジタル市場で優位になっている状況、これを課題の一つとして取り上げております。この冬の最終報告に向けて、対応のあり方を検討しているところでもあります。

社会全体でデジタル化が急速に進んでいますし、また、我々の成長戦略でも、このデジタル化というのはまさに一丁目一番地で進めなければいけない政策だと思っています。そうした中で、今後デジタル市場における透明性、公正性、これをどう確保していくかということもさらに重要となってくると思います。こうした国際的な動向も踏まえながら、引き続きデジタル市場のルール整備、しっかりと行っていきたいと考えています。

（問）この後、4時半から新経連との面談があるかと思うんですけれども、そこでどういうことを議論されたいのか、教えてくださいいただければと思います。

（大臣）新経連の皆さん方におかれては、特に代表の三木谷さんをはじめ、私どものコロナ対策に大変協力をしていただいております。三木谷さん自身はサポーターにもなっておりますし、新経連のメンバーに幅広く「COCOA」のインストール、導入を呼びかけていただいております。

そうしたコロナ対策等、それから経済の両立をどう図っていくかという議論をしたいと思っておりますが、特に新経連はIT系の企業が沢山入っておりますので、今後デジタルの、まさにデジタル化を社会全体、経済全体でどう進めていくのか、こういったことも議論の中心として、今日は意見交換できればと考えています。